

9月8日 午前	学術交流会館 2階 講堂		座長	9月8日 午前	学術交流会館 1階 小講堂		座長
	口頭発表	R8:地球深部の鉱物科学			口頭発表	R4:鉱物の記載・分析	
9:00			岡田卓	9:00			宮脇律郎
9:15	R8-01	コア条件下におけるFe-Xe系のふるまい 浜根 大輔・〇八木 健彦・岡田 卓・藤田 尚行(東大・物性研)・佐多 永吉(IFREE)		9:15			
9:30	R8-02	Ni <sub>3</sub> S相の構造と安定領域 〇浦川 啓・松原 良輔(岡山大・院自然)・亀卦川 卓美(高エネ研・PF)		9:30			
9:45	R8-03	FeNiSi合金系の相平衡と状態方程式:内核の珪素量の推定 〇大谷 栄治・浅沼 英利・境 毅・寺崎 英紀・鎌田 誠司(東北大・院理)・平尾 直久・大石 泰生(SPring8)・佐多 永吉(JAMSTEC)		9:45			
10:00	R8-04	高压実験と第一原理計算による二次の構造相転移圧力の見積もり 〇小野 重明(海洋研)		10:00	R4-01	顕微ラマン分光法によるSiC炭素同位体比測定法の開発 〇山口 祐・石橋 秀巳・鍵 裕之(東大・院理)	
10:15	R8-05	高温高压下におけるMgO, Au, Pt圧力スケール 〇松井 正典(兵県大・院生命理)		10:15	R4-02	TEM用マイクロカロリメータ型X線検出システムによる高分解能EDX分析 〇渡邊 克晃・原 徹(物材機構)・田中 啓一(SIIナノテク)・松井 良夫(物材機構)	
10:30	R8-06	X線発光分光法による200 GPaまでのMg-ペロブスカイト中の3価鉄のスピンの状態 〇藤野 清志(愛媛大・GRC)・西尾浜根 大輔(東大・物性研)・瀬戸 雄介(神戸大・院理)・佐多 永吉(海洋研)・永井 隆哉・石堂 知基・鈴木 啓介・リリン(北大・院理)・新名 亨・入船 徹男(愛媛大・GRC)・石井 啓文・平岡 望・カイヤングアン・ツエイクディン(台湾NSRRC)		10:30	R4-03	対馬花崗岩体の流体包有物の微量成分分析 〇黒澤 正紀・Shin Ki-Cheol(筑波大・生命環境)・笹 公和(筑波大・数理物質)・石井 聰(筑波大・研基セ)	
10:45	R8-07	NaFe <sup>3+</sup> Si <sub>2</sub> O <sub>6</sub> の85GPaまでの高压相関係:エジリン組成ペロブスカイトの存在 〇岡田 卓・八木 健彦・浜根 大輔(東大・物性研)		10:45	R4-04	宮崎県大吹鉱山産otavite(菱カドミウム鉱) 〇山田 隆(鉱物同志会)	
11:00	R8-08	カルシウムフェライト型NaAlSi <sub>3</sub> O <sub>8</sub> の熱容量測定およびKiefferモデル計算によるエントロピーの推定 〇梶谷 浩・蒲原 真理子・赤荻 正樹(学習院大・理)・鍵 裕之(東大・院理)	井上徹	11:00	R4-05	千葉県南房総市産嶺岡層郡凝灰岩中のchevkinite-(Ce) 〇松原 聡・宮脇 律郎・横山 一己・佐野 貴司・重岡 昌子(国立科博)・西久保 勝己(鉱物同志会)	
11:15	R8-09	Ti <sub>2</sub> O <sub>3</sub> におけるTh <sub>2</sub> S <sub>3</sub> 型多形への高压相転移:セスキ酸化物における新たな高压構造 〇浜根 大輔・片桐 聖智・八木 健彦(東大・物性研)		11:15	R4-06	大分県木浦鉱山産bendadaititeと鉄硫酸塩鉱物 〇松原 聡・宮脇 律郎・重岡 昌子(国立科博)・但馬 秀政・西田 勝一・藤原 由輝(無所属)	
11:30	R8-10	MgSiO <sub>3</sub> -FeSiO <sub>3</sub> -FeAlO <sub>3</sub> 系におけるポストペロブスカイト相の圧縮挙動とバルク音速 〇浜根 大輔・八木 健彦(東大・物性研)		11:30	R4-07	ペルーワンサラ鉱山産の新鉱物、huanzalaite(MgWO <sub>4</sub> )について 〇宮脇 律郎・横山 一己・松原 聡(国立科博)・古田 広文・五味 篤(三井金属鉱業)・村上 龍介(石油天然ガス・金属鉱物資源)	
11:45	R8-11	下部マントル条件下におけるパイロライト中のFeの挙動と密度変化 〇入船 徹男・新名 亨(愛媛大・地球深部研)・舟越 賢一(高輝度研)・McCammon Catherine・宮島 延吉・Frost Dan・Rubie David(パイロライト大・バイエルン地科研)		11:45			上原誠一郎

9月 8日 午後	学術交流会館 2階 講堂		座長	9月 8日 午後	学術交流会館 1階 小講堂		座長
	口頭発表	R8:地球深部の鉱物科学			口頭発表	R4:鉱物の記載・分析	
13:30				13:30			
13:45				13:45	R4-08	ミャンマー産の黒色ひすい ○宮島 宏 (フォッサマグナミュージアム)・三石 喬 (株 ジョイテック)	黒澤正紀
14:00	R8-12	DIA型変形装置によるマントル遷移層条件下でのウォズリアイトの予備的変形実験 ○川添 貴章・西山 宣正・西原 遊・入舩 徹男 (愛媛大・GRC)		14:00	R4-09	秋田県大仙市亀山盛鉱山産ツメブ石 ○大西 政之 (無所属)・下林 典正 (京大・院理)	
14:15	R8-13	差応力下におけるアルバイトの高圧相転移実験 ○土井 菜保子・加藤 工・久保 友明・下宿 彰 (九大・理)・白石 令・鈴木 昭夫・大谷 栄治 (東北大・理)・亀卦川 卓美 (KEK-PF)		14:15	R4-10	愛媛県秩父帯北帯産パンペリー石におけるFeの酸化数と結晶内分布 ○五石 由美・赤坂 正秀 (島根大・総合理工)・中牟田 義博 (九大・総合博物館)・榊原 正幸 (愛媛大・理)	
14:30	R8-14	forsterite ± enstatiteの粒成長システマティックス ○平賀 岳彦・橘 ちひろ (東大・地震研)・大橋 直樹 (物材機構)・佐野 聡 (宇部マテリアルズ)		14:30	R4-11	グリーン輝沸石に含まれるアルミノセラドン石の解析 ○村尾 玲子・湯蓋 邦夫 (東北大・金研)・宮脇 律郎 (国立科博)・杉山 和正 (東北大・金研)	
14:45	R8-15	大気圧下でのフォルステライト多結晶体クリープ ○宮崎 智詞・平賀 岳彦 (東大・地震研)・吉田 英弘 (NIMS)	下宿 彰	14:45	R4-12	山口県萩市笠山火山安山岩溶岩中のかんらん石の高温酸化の影響 ○江島 輝美・赤坂 正秀 (島根大・総合理工)・永尾 隆志 (山口大・理工)	宮島 宏
15:00	R8-16	ウォズリアイト多結晶体中の不適合元素拡散 ○富永 愛子・加藤 工・久保 友明 (九大・理)・黒澤 正紀 (筑波大・生命環境)		15:00	R4-13	長崎県五島列島福江島黒島産のかんらん石玄武岩溶岩中のかんらん石のFeの酸化数とその分布 ○江島 輝美・赤坂 正秀 (島根大・総合理工)・永尾 隆志 (山口大・理工)	
15:15	R8-17	高圧下でのフォルステライト中のシリコン拡散 ○山崎 大輔・Chamathni Hegoda (岡山大・地球研)・Ralf Dohmen (Ruhr Univ.,Bochum)・塚本 尚義 (北大・地惑)・Sumit Chakraborty (Ruhr Univ., Bochum)・桂 智男 (岡山大・地球研)		15:15	R4-14	浜田霞石閃長岩の炭素含有物と下関玄武岩との対比 ○三浦 保範 (山口大・理工院)	
15:30	R8-18	メージャライトの back transformation カイネティクス ～マントル遷移層からのダイヤモンド上昇履歴～ ○西 真之・久保 友明・加藤 工・富永 愛子・下宿 彰・土井 菜保子 (九大・理)・肥後 祐司・舟越 賢一 (JASRI)		15:30			
15:45	R8-19	CO <sub>2</sub> ハイドレートの低温高圧相変化 ○平井 寿子 (愛媛大GRC)・本田 瑞穂(筑波大地球)・山本 佳孝・川村 太郎 (産総研)・八木 健彦(東大・物性研)		15:45			
16:00	R8-20	水素ハイドレートの分子間相互作用と同位体効果 ○町田 真一・平井 寿子 (愛媛大・地球深部研)・川村 太郎・山本 佳孝 (産総研)・八木 健彦 (東大・物性研)		16:00			
16:15	R8-21	5 GPaでのPyrope - enstatite - H <sub>2</sub> O 系における高圧熔融実験と液相不混和の存在 ○井上 徹・徳永 雄哉 (愛媛大・地球深部研)		16:15			
16:30	R8-22	圧力による含水NaAlSi <sub>3</sub> O <sub>8</sub> メルトの構造変化 ○山田 明寛・井上 徹 (愛媛大・地球深部研)・亀卦川 卓美 (高エネ研)	鍵 裕之	16:30			
16:45	R8-23	中性子回折実験によるCa(OD) <sub>2</sub> の重水素位置の精密化 ○永井 隆哉 (北大・院理)・佐野 亜沙美 (原研)・鍵 裕之・飯塚 理子 (東大・院理)・栗林 貴弘 (東北大・院理)		16:45			
17:00	R8-24	水酸化カルシウムの圧力誘起相転移機構の推定 ○飯塚 理子・鍵 裕之・小松 一生・牛嶋 大地 (東大・院理)・永井 隆哉 (北大・院理)・佐野 亜沙美 (原研)・中野 智志 (物材機構)		17:00			
17:15	R8-25	Bruciteの超高圧ダイヤモンドアンビルセルNMR ○奥地 拓生 (岡山大・地球研)		17:15			
17:30				17:30			

9月8日 午後		学術交流会館 1階 第1会議室	座長	9月8日 午後		百年記念会館 1階 大会議室	座長
		口頭発表 S1: 岩石-水相互作用 (共催: 資源・素材学会)				口頭発表 R7: 地球表層の鉱物科学	
13:30	S1-01	岩石-水相互作用による地下水水質変化 ○鹿園 直建 (慶大)	奥山康子	13:30			佐藤 努
13:45	S1-02	トンネル掘削ずり処分場内部における岩石-水相互作用と重金属等の溶出現象 ○太田 岳洋 (鉄道総研)・服部 修一 (鉄道・運輸機構)・菊地 良弘 (春日鉱山)		13:45			
14:00	S1-03	沸石類を含む掘削ずりのヒ素溶出傾向-As溶出量-As含有量図における2つのトレンドの原因- ○岡崎 健治・田本 修一・伊東 佳彦 (土木研・寒地土木研)・加藤 孝幸・飯田 友章 (アースサイエンス株)		14:00	R7-01	生体高分子を含むcalciteの結晶学的特徴 ○奥村 大河・鈴木 道生・長澤 寛道・小暮 敏博 (東大・院理)	
14:15	S1-04	金微粒子 実験と金鉱石試料 ○藤本 光一郎・堀家 珠紀・中田 正隆 (東京学芸大・教育)		14:15	R7-02	含水炭酸カルシウム鉱物の生成と安定性 ○宗本 隆志・福士 圭介 (金沢大)	
14:30	S1-05	深部流体のLi/B比: 深部流体の発生深度の指標になるか? ○千眼 喜照・西村 光史・大沢 信二・平島 崇男 (京大・院理)		14:30	R7-03	海中衝突ガラスLDSG中の変成炭酸カルシウム ○三浦 保範 (山口大・理工院)	
14:45	S1-06	沈み込む堆積岩層からマントルウェッジに付加される水-炭酸ガス流体 ○川本 竜彦 (京大理・地球熱学)・三部 賢治 (東大・地震研)・小野 重明 (海洋開発)	藤本光一郎	14:45	R7-04	生体鉱物におけるアラゴナイト双晶 ○向井 広樹・猿渡 和子・鈴木 道生 (東大・院理)・長澤 寛道 (東大・院農)・小暮 敏博 (東大・院理)	小暮敏博
15:00	S1-07	海底下炭鉱でのCO <sub>2</sub> 注入試験における水質,ガス変化 ○中田 英二・末永 弘 (電中研)		15:00	R7-05	アロフェンに対する非生体アミノ酸の吸着 ○橋爪 秀夫 (物材機構)	
15:15	S1-08	ドーンソン石はCO <sub>2</sub> 地中貯留での鉱物固定のアナログか? -地化学シミュレーション, 天然の産状と生成環境- ○奥山 康子 (産総研)		15:15	R7-06	岩石間隙中の物質輸送と反応 ~流紋岩の風化の例~ ○横山 正 (阪大・宇宙地球)	
15:30	S1-09	岩石き裂内流体流動と岩石-水反応場 (FWS) ○平野 伸夫・石橋 琢也・渡邊 則昭・土屋 範芳 (東北大・院環境)		15:30	R7-07	Olivineの溶解によるFeの再分配と酸素分圧の関係 杉森 博和 (都産技研)・○村上 隆 (東大・院理)	
15:45	S1-10	<b>【依頼講演】</b> 微視的構造から見た地質媒体の透水・力学特性 ○竹村 貴人 (日大・文理)	土屋 範芳	<del>15:45</del>	<del>R7-08</del>	<del>発表キャンセル 夏季インドモンスーンによってコントロールされた最終氷期における中央ヒマラヤ南斜面の風化・浸食作用 ○桑原 義博・増留 由起子 (九大・院比文)・ボーデルムクンダ (トリプバン大・地質)・藤井 理恵 (京大・院理)・林辰弥 (科博・地学)・萬福 真美 (九大・院比文)・酒井治孝 (京大・院理)</del>	
16:00	S1-11	<b>【依頼講演】</b> 熱・水・応力・化学連成現象を考慮した岩盤不連続面の透水・物質輸送解析 ○安原 英明・木下 尚樹 (愛媛大・工)・中島 伸一郎・岸田 潔 (京大・工)		16:00			
16:15	S1-12	放射光による石英脈の残留ひずみ分布測定 ○関根 孝太郎・林 一夫 (東北大・流体研)・篠田 弘造 (東北大・多元研)・菅蒲 敬久 (原研)	平野伸夫	16:15			
16:30	S1-13	変成岩中の鉱物充填脈の組成変動 ○土屋 範芳・岡本 敦 (東北大・院環境)		16:30			
16:45	S1-14	Fingerprinting multistage fluid-rock history during metamorphism: Evidence from grain scale Sr, O and C isotopic and trace element variations in high-grade marbles from East Antarctica ○Satish-Kumar M. (Shizuoka Univ.)・Hermann J. (ANU)・Miyamoto Tomoharu (Kyushu Univ.)・Osanai Yasuhito (Kyushu Univ.)・Motoyoshi Yoichi (NIPR)		16:45			
17:00	S1-15	南極・昭和基地南方地域に産出するMg-Alに富むグラニューライト中の渦巻き成長した石墨 ○廣井 美邦 (千葉大・理)・Satish-Kumar M (静岡大)・Dunkley Daniel (極地研)・加藤 睦実 (千葉大・理)・足立 達朗・外田 智千・本吉 洋一・白石 和行 (極地研)		17:00			
17:15				17:15			

9月9日午後		学術交流会館 2階 講堂		9月9日午後		学術交流会館 1階 小講堂			
口頭発表		R8:地球深部の鉱物科学 S2:月の初期分化・内部進化(共催:日本惑星科学会)		座長		口頭発表 R3:岩石・鉱物・鉱床一般(共催:資源地質学会)		座長	
13:45				永井隆哉	13:45	R3-01	紀伊半島東部中央構造線近傍の流体包有物中のヘリウム同位体比 ○花室 孝広・二ノ宮 淳・梅田 浩司(原子力機構)	清水 徹	
14:00	R8-26	赤外吸収スペクトルによる天然多結晶ダイヤモンド(カルボナド)の流体包有物の観察とその成因 ○石橋 秀巳・櫻井 晴子・鍵 裕之・石橋 秀巳・角野 浩史(東大院理)	14:00		R3-02	金鉱山及び漂砂鉱床中の金及びエレクトラムの化学組成による産地推定と考古学への応用 ○竹内 翔吾・阿部 善也・中井 泉(東理大・理)・横山 一己・松原 聰(国立科博)			
14:15	R8-27	天然多結晶ダイヤモンド、カルボナドの岩石組織解析 ○石橋 秀巳・櫻井 晴子・鍵 裕之(東大・院理)・大藤 弘明・入船 徹男(愛媛大GRC)	14:15		R3-03	モンゴル国東北部, Ulaan鉱床地帯における角礫パイ型鉱化作用について ○増川 恭子・齋藤 京子(筑波大・生命環境)・セレーン ジャルガラン(モンゴル科技大)・バトエルデン ハシゲレル・林 謙一郎(筑波大・生命環境)			
14:30	R8-28	高圧下における二酸化炭素(CO <sub>2</sub> -V)の結晶構造 ○瀬戸 雄介(神戸大・院理)・浜根 大輔・岡田 卓・八木 健彦(東大・物性研)・永井 隆哉(北大・院理)	14:30		R3-04	豊羽鉱床産 縞状インジウム閃亜鉛鉛の産状と化学組成 ○清水 徹・森下 祐一(産総研)			
14:45	R8-29	顕微ラマン分光法によるダイヤモンド中のかんらん石包有物のMg#と残留圧力の非破壊同時測定 ○安塚 孝治・石橋 秀巳・荒川 雅・鍵 裕之(東大・院理)・山本 順司(京大・院理)	14:45		R3-05	東北日本グリーンタフ地域におけるビスマス鉱物と鉱化作用の再検討:特に鉱物記載の鉱床学的应用 ○横路 悠・中島 和夫(山形大・院)			
15:00	S2-01	【依頼講演】月の初期分化と熱進化 ○倉本 圭(北大・理)	15:00		R3-06	Argentotetrahedrite-freibergite solid solution from the El Zancudo deposit as a geothermometer of ore mineralization ○Gallego Alba Nury・Akasaka Masahide(Shimane Univ.)			
15:15	S2-02	【依頼講演】かぐや重力測定による月衝突盆地補償メカニズムの比較 ○並木 則行(千葉工大・惑星探査研セ)・石原 吉明・佐々木 晶(国立天文台)・杉田 精司(東大・院 新領域創成科)・鎌田 俊一(東大・院理)・岩田 隆浩(JAXA)・森 朝子・佐藤 麻里(九大・院理)	15:15		R3-07	2, 3の熱水系から産する含Mn緑泥石の化学組成変化 ○木工 裕史・米田 哲朗・佐藤 努(北大・院工)			
15:30	S2-03	かぐやの測月観測データから推定した月地殻厚:月裏面の衝突盆地構造と熱史への制約条件 ○石原 吉明・Goossens Sander・松本 晃治・野田 寛大・荒木 博志(国立天文台)・並木 則行(千葉工大)・花田 英夫(国立天文台)・岩田 隆浩(JAXA)・田澤 誠一・佐々木 晶(国立天文台)	15:30		R3-08	火山灰の溶結過程の酸化と脱水作用により形成された天然 oxyallaniteの初めての報告 ○星野 美保子(産総研)・木股 三善(筑波大・生命環境)・西田 憲正(筑波大・分析)・清水 雅浩(筑波大・生命環境)			
15:45	S2-04	【依頼講演】かぐや搭載マルチバンドイメージャが明らかにした極端に斜長石に富む月上部地殻 ○大竹 真紀子・横田 康弘・春山 純一・諸田 智克(JAXA)・松永 恒雄(国立環境研)・宮本 英昭(東大)・本田 親寿・小川 佳子・平田 成(会津大)・廣井 孝弘(ブラウン大)・中村 良介(産総研)・武田 弘・荒井 朋子(千葉工大)	15:45		R3-09	天然ゼオライトを活用した日本庭園内の清流水保持処理技術の基礎解析 ○湊 秀雄(東大)・森本 辰雄・小原 英之(株アステック)・松永 斉(オーガニック・システム株)			
16:00	S2-05	南極エイトケン盆地の地下に存在する大規模メルトシート ○中村 良介(産総研)・松永 恒雄(環境研)・LISM グループ(産総研)	16:00		R3-10	日本の磁鉄鉱系・チタン鉄鉱系花崗岩類のリン含有量とアパタイト特性一予報 ○石原 舜三・守山 武(産総研)			
16:15	S2-06	【依頼講演】かぐや搭載ガンマ線分光計で見る月表層の元素組成 ○唐牛 謙・長谷部 信行・山下 直之(早大)・小林 進悟・晴山 慎(JAXA)・小林 正規(千葉工大)・柴村 英道(埼玉県大)・奥平 修・早津 佳那子・長岡 央・武田 侑子・塚田 耕一・町田 二郎・藁科 至智・森田 幹雄(早大)	16:15	R3-11	北部フォッサ・マグナに位置する錐ヶ岳半深成岩と江星山火山岩類のK-Ar年代と岩石化学的研究 ○大場 孝信(上越教大)				
16:30	S2-07	高温高圧実験による月マグマオーシャン組成への制約 ○酒井 理紗・久城 育夫・永原 裕子・小澤 一仁・橘 省吾(東大・院理)	16:30	R3-12	両子山火山の予察的な地球化学的研究 ○柴田 知之・三好 雅也(京大・地球熱学)				
16:45	S2-08	月隕石からみた月地殻岩石の多様性 ○山口 亮(極地研)・武田 弘(東大)・唐牛 謙(早大)・海老原 充(首都大)・Nyquist Larry(NASA/JSC)	16:45	R3-13	Melt-impregnated plagioclase lherzolites of the Nain melange, Central Iran, as a recorder of continental rifting ○Pirnia Naeini Tahmineh・Arai Shoji(Kanazawa Univ.)				
17:00	S2-09	次期月探査計画 SELENE-2 で目指すサイエンス 田中 智・飯島 祐一・大嶽 久志(JAXA)・○木村 淳・倉本 圭(CPS/北大)・三谷 烈史・小川 和律(JAXA)	17:00	R3-14	高松クレーター地域に分布するゼオライトの特徴 ○岡本 真琴(九国大・経済)・上野 禎一(福岡教大・地学)				
17:15	S2-10	斜長石と炭素からみた月クラスタの起源と進化 ○三浦 保範(山口大・理工院)	17:15						
17:30			17:30						

9月 9日 午後	学術交流会館 1階 第1会議室		座長	9月 10日 午前	学術交流会館 2階 講堂		座長
	口頭発表	R6: 鉱物の合成・成長溶解・物性			口頭発表	R9: 地球外物質の鉱物科学	
13:45				9:00			
14:00	R6-01	有機半導体分子のグラフォエピタキシー ○池田 進 (東北大・理)・和田 恭雄 (東洋大・学際融合) ・ 齊木 幸一朗 (東大・新領域)	鈴木正哉	9:15	R9-01	南極表層雪中の微隕石の鉱物と有機物について ○野口 高明・大橋 憲昭・佐伯 具亮 (茨城大・理)・中村 智樹・中藤 亜衣子・坂本 佳奈子 (九大・院理)	木村眞
14:15	R6-02	Ca <sub>9</sub> B <sub>8</sub> O <sub>21</sub> ・H <sub>2</sub> Oの合成 ○森本 喜久・三浦 裕行 (北大・院理)		9:30	R9-02	微小圧縮試験機による炭素質コンドライトおよび微隕石の 強度測定 ○土山明・増尾 悦子・今井 悠太 (大阪大・院理)・野口 高明 (茨城大・理)・三浦 弥生 (東大・地震研)・矢野 創 (JAXA)・中村 智樹 (九大・院理)	
14:30	R6-03	アンチゴライト中の水素の高温高圧下での挙動について ○野口 直樹 (阪市大・院理)・森脇 太郎・池本 夕佳 (JASRI)		9:45	R9-03	炭素質コンドライトと普通コンドライトの変成度とプレソー ラー粒子の存在度の関係 ○小林 幸雄 (北大・創成)・永島 一秀 (ハワイ大)・殿谷 梓 (北大・理)・坂本 直哉 (北大・創成)・伊藤 正一 (北 大・理)・Russell S. S. (ロンドンNHM)・Krot A. N. (ハワイ 大)・坂本 尚義 (北大・理)	
14:45	R6-04	超高硬度ナノ多結晶ダイヤモンドの合成とその特性・応用 ○入船 徹男・磯部 太志・新名 亨・仲本 麻理子・河野 義 生・大藤 弘明・西山 宣正・栗尾 文子・木村 正樹 (愛媛 大・地球深部研)・角谷 均 (住友電工・エレ材研)・鍵 裕 之 (東大・理)・八木 健彦 (東大・物性研)		10:00	R9-04	炭素質コンドライトグループ別のマトリックス化学組成の特 徴と対比 ○阿部 憲一 (北大・院理)・坂本 直哉 (北大・創成)・小 島 秀康 (極地研)・Krot A. N. (ハワイ大)・Russell S. S. (ロ ンドン自然史博)・坂本 尚義 (北大・院理)	
15:00	R6-05	グラファイト-ダイヤモンド相転移プロセスと微細組織 一局 所応力とグラファイト結晶度の影響ー ○大藤 弘明 (愛媛大・地球深部研) 黒木 清 (愛媛大・ 地球深部研)		10:15	R9-05	Allende隕石中のGolffball Type B CAIの酸素同位体組成と Al-Mgアイソクロン ○伊藤 正一 (北大・院理)・サイモン スティーヴン・グロス マン ローレンス (シカゴ大)・坂本 尚義 (北大・院理)	
15:15	R6-06	高温型斜方輝石の安定領域について ○大井 修吾 (阪大・理)・三宅 亮 (京大・理)・八島 正 知 (東工大・総理工)		10:30	R9-06	CAI-chondrule複合物質の岩石学と構成鉱物の酸素同位 体組成 ○若木 重行・伊藤 正一 (北大・理) 田中 剛 (名大・環境 )・坂本 尚義 (北大・理)	
15:30	R6-07	フラックス法によるアノーサイト結晶の合成(III) ○阿部 利弥 (山口大・理)		10:45	R9-07	CMコンドライト中のマグネタイトに富むクラスト:CM母天体 における水質変成環境の考察 ○前田 誠・留岡 和重・瀬戸 雄介 (神大)	
15:45	R6-08	フェリハイドライト・コロイドに固溶するPu量:熱力学的考察 ○月村 勝宏・鈴木 正哉・鈴木 庸平 (産総研)・村上 隆 (東 大・院理)		11:00	R9-08	3つの岩相を持つCOコンドライトNWA 1232:CO母天体の 不均質性と活発な角礫岩化作用の証拠 ○桐石 美帆・ 留岡 和重 (神戸大・院理)	
16:00	R6-09	六角柱状アラゴナイトの成因と形成過程 ○性川 菜月・北村 雅夫 (京大・院理)		11:15	R9-09	モコイアCV3隕石のコンドリユール・リム:隕石母天体におけ る形成モデル ○留岡 和重 (神戸大・院理)・大西 市朗 (日本電子)	
16:15	R6-10	多面体間の晶相変化:理論的研究 ○北村 雅夫 (京大・院理)		11:30	R9-10	2つの領域からなるNingqiang隕石マトリックス: その成因に 関する考察 ○杉田 光弘・留岡 和重 (神戸大・院理)	
16:30	R6-11	Ca <sub>12</sub> Al <sub>14</sub> O <sub>33</sub> (C12A7)からの真空中での酸素発生 ○小松 隆一・浅野間 奨・益田 敬也 (山口大・院理工)・ 山下 牧生・中村 俊彦・江上 誠一・朝倉 悦郎(三菱マテリ アル)・吉崎 泉 (JAXA)・塚本 勝男 (東北大・院理)		11:45	R9-11	CHコンドライトの形成過程: 不透明鉱物に基づく検討 ○木村 眞・軽部 朋子・野口 高明 (茨城大・理)	
16:45			長瀬敏郎	16:45			
17:00				17:00			
17:15				17:15			
17:30				17:30			野口高明

9月 10日 午前	学術交流会館 1階 小講堂		座長	9月 10日 午前	学術交流会館 1階 第1会議室		座長
	口頭発表	R3: 岩石・鉱物・鉱床一般(共催: 資源地質学会) R2: 深成岩及び変成岩			口頭発表	R5: 鉱物の構造	
9:00	R3-15	オマーンオフィオライト北部の最上部マントル形成 に関与したメルト: フジ・フィズの場合 ○秋澤 紀克・荒井 章司 (金沢大・地球)・田村 明弘(金沢大・FSO)	角替敏昭	9:00	R5-01	ZrO <sub>2</sub> ナノ粒子の高圧下でのXAFSによる研究 ○吉朝 朗 (熊本大・理)・有馬 寛 (J-PARC)・奥部 真樹 (東工大・応用セラ研)・福井 宏之 (SPRING-8)・中塚 晃彦 (山口大・工)・片山 芳則 (JAERI, Spring-8)・大高 理 (大阪大・理)	赤坂正秀
9:15	R3-16	ロシア極東とアラスカのオフィオライトの比較 ○石渡 明 (東北大・東北アジア研セ)		9:15	R5-02	シリカゲルの機械的粉碎による構造変化 ○松永 真由子・奥野 正幸・奥寺 浩樹(金沢大・院自然)	
9:30	R3-17	奇妙なかんらん岩、藤原ダナイト(四国三波川帯): (1) ダナイトの成因 ○荒井 章司・石丸 聡子・沢田 亮 (金沢大・地球)		9:30	R5-03	NMRと粉末X線回折法によるAlPO <sub>4</sub> 高圧相の構造解析 神崎 正美・○薛 献宇 (岡大・地物研セ)	
9:45	R3-18	奇妙なかんらん岩、藤原ダナイト(四国三波川帯): (2) チタノクリヒューマイトの形成 ○石丸 聡子・荒井 章司 (金沢大・地球)・田村 明弘 (金沢大・FSO)	石渡 明	9:45	R5-04	含水珪酸塩ガラス/メルトにおける含水種の分布と準化学モデリング ○薛 献宇 (岡大・地物研セ)	神崎正美
10:00	R3-19	北部九州西部に点在する低圧高温変成岩類の 岩石構成と肥後変成帯との関連性 ○大和田 正明・山田 周作 (山口大・院理工)・小山内 康人 (九大・比文)		10:00	R5-05	K-T境界粘土層中のZnの局所構造解析 奥部 真樹 (東工大・応セラ研)・○吉朝 朗 (熊本大・理)・奥寺 浩樹 (金沢大・理)・中塚 晃彦 (山口大・工)・宮脇 律郎 (国立科博)	
10:15	R3-20	緑れん石族鉱物のラマン分光分析 ○榎並 正樹 (名大・院環境)		10:15	R5-06	TEM観察によるユレイライト隕石中ダイヤモンドのグラフアイトからの転移メカニズムの解明 ○中牟田 義博 (九大・博)・藤 昇一 (九大・超高压電顕室)・青木 大空 (九大・博)	
10:30	R2-01	Metamorphism of the eclogites from the Neldy Formation in the Makbal district, Northern Tien-Shan, Kyrgyzstan ○Asel Altymyshovna Togonbaeva・Akira Takasu (Shimane Univ.)・Michio Tagiri(Ibaraki Univ.)・Azamat Almazbekovich Bakirov (Shimane Univ.)・Apas Bakirovich Bakirov・Kadyrbek Satybaldynovich Sakiev (Kyrgyz Inst., Geol.)	堤之恭	10:30	R5-07	岡山県大佐山産含クロムバンベリー石の結晶化学 ○浜田 麻希 (島根大・マテリアル創成工)・赤坂 正秀(島根大・総合理工)・瀬戸 志津枝 (日本電子)・牧野 州明 (信州大・理)	中牟田義博
10:45	R2-02	山鹿変はんれい岩体の産状とU-Pb zircon年代 ○宮本 知治・榎原 彩 (九大・理)		10:45	R5-08	Ca <sub>2</sub> Al <sub>3-p</sub> Mn <sup>3+</sup> Si <sub>3</sub> O <sub>12</sub> (OD)-紅簾石の合成と中性子結晶構造解析 ○赤坂 正秀 (島根大・総合理工)・永島 真理子 (パルン大)・濱田 麻希 (島根大・総合理工)・佐野 亜沙美 (原子力研)	
11:00	R2-03	オマーンオフィオライト中の斜長花崗岩類のSr-Nd同位体組成 ○土谷 信高 (岩手大・教育)・宮下 純夫 (新潟大・自然)・足立 佳子 (新潟大・超域)・柴田 知之・芳川 雅子 (京大・地球熟学)		11:00	R5-09	Parasibirskiteの結晶構造 ○三浦 裕行 (北海道大学・院・理) 高橋 良輔 (北海道大学・院・理) 草地 功 (岡山大学)	
11:15	R2-04	東南極ドロンイングモードランド・セールロンダーネ山地のパンアフリカン衝突型変成作用 ○小山内 康人 (九大・比文)・豊島 剛志 (新潟大・理)・外田 智千 (極地研)・馬場 壮太郎 (琉球大・教育)・中野 伸彦 (九大・比文)・足立 達朗 (極地研)・大和田 正明 (山口大・理)・白石 和行・本吉 洋一 (極地研)	土谷 信高	11:15	R5-10	高圧下におけるX線回折データによる水素位置の推定 - Super hydrous phase Bについて ○栗林 貴弘・工藤 康弘 (東北大・院理)	中牟田義博
11:30	R2-05	南インド、ケララコンダライト帯の泥質ミグマタイト中の紅柱石 ○加藤 睦実・三井 兵衛・廣井 美邦 (千葉大・理)・Satish Kumar (静岡大・理)・Daniel Dunkley (極地研)		11:30	R5-11	Structure transition of Fe <sub>3-x</sub> Ti <sub>x</sub> O <sub>4</sub> solid solution under pressures ○山中 高光 (カーネギー地物研)・中本 有紀 (大阪大・極限量子科研セ)・興野 純・KHARLAMOVA Svetlana・AHART Muhtar・STRUZHNIKIN Viktor・MYSEN Bjørn・MAO Ho-kwang・HEMLEY Russell (カーネギー地物研)	
11:45	R2-06	南極のコンダライト-ドロマイト質大理石境界に発達するスカルンの記載岩石学的研究 ○加藤 睦実・廣井 美邦 (千葉大・院理)		11:45	R5-12	苗木石の構造 ○杉山 和正・村尾 玲子・酒井 俊輔・湯蓋 邦夫 (東北大・金研)	

9月 10日 午後	学術交流会館 2階 講堂		座長	9月 10日 午後	学術交流会館 1階 小講堂		座長
	口頭発表	R9:地球外物質の鉱物科学			口頭発表	R2:深成岩及び変成岩 R1:マグマプロセス・サブダクションファクトリー	
14:00				14:00	R2-07	仰木トータル岩の冷却固結過程 ○高谷 真樹・田中 蘭・平島 崇男(京大・理)	加藤 睦実
14:15	R9-12	鉄チタン酸化物の組成とFeマイクロXANES分析による シャープゴットタイト結晶化時の酸化還元状態の比較 ○佐竹 渉・三河内 岳・宮本 正道(東大・院理)		14:15	R2-08	単一の花崗岩体内で認められるI-type/S-type系列と磁鉄鉱/ チタン鉄鉱系列の累帯構造:中部日本の土岐花崗岩体を 例にして ○湯口 貴史・鶴田 忠彦(原子力機構)・西山 忠男(熊 本大・院)	
14:30	R9-13	衝撃実験を行なったカンラン石の透過型電子顕微鏡観察 ○栗原 大地・三河内 岳・猿渡 和子・亀田 純(東大・理)・ 山口 亮(極地研)・関根 利守(物材研)・宮本 正道(東 大・理)		14:30	R2-09	東北日本における石炭紀花崗岩質岩及び変成岩の年代と その配列 ○堤 之恭(国立科博)・宮下 敦(成蹊高校)・大友 幸子 (山形大)・堀江 憲路(極地研)・板谷 徹丸(岡山理大) ・中村 光一(産総研)・横山 一己(国立科博)	
14:45	R9-14	ナノ秒時間分解シングルショットラウエ回折を用いたレー ザー誘起衝撃カンラン石のその場観察 ○三河内 岳(東大・院理)・大隅 一政(JASRI)・一柳 光 平(東大・新領域)・足立 伸一・野澤 俊介( JST/ERATO、高エネ研)・腰原 伸也(JST/ERATO、東工 大)・ゾレンスキー マイケル(NASAジョンソン)	伊藤 正一	14:45	R1-01	島弧型オフィオライトの最上部マントル岩石学:アルバニ ア, Mirditaオフィオライト東帯の例 ○森下 知晃(金沢大FSO)・Dilek Yildirim(マイアミ大 )・Shallo Minella(ポリテクニク大)・田村 明弘(金沢大 FSO)・荒井 章司(金沢大)	伴 雅雄
15:00	R9-15	外熱式DACによる斜長石の非晶質化(2) ○近藤 瞳・國方 篤史(神戸大・理)・富岡 尚敬(岡山 大・地球研)・永井 隆哉(北海道大・理)		15:00	R1-02	東北日本に産するソレアイトマグマの深部結晶分化作用 ○大場 司(秋田大学工資)松岡 一英(三菱マテリアル テクノ)木村 祥之(NTT東日本)石川 弘真(住鉄コンサル タント)藤巻 宏和(東北大理)	
15:15	R9-16	リアルタイムに読み出し可能な高感度イオンイメージャの開 発 ○坂本 直哉(北大・創成)・青山 聡(株ブルックマン テク ノロジ)・川人 祥二(静大・電研)・坂本 尚義(北大・院理 )		15:15	R1-03	Origin of low-K basalts in Shirataka volcano, back arc side of NE Japan ○Ban Masao・Hirofumi Shiho(Yamagata Univ.)・ Nakagawa Mitsuhiro(Hokkaido Univ.)	大場 司
15:30				15:30	R1-04	白山火山岩中の斜長石:EPMAによるSr定量分析 ○氏家 治(富山大・院理工)	
15:45				15:45	R1-05	伊豆衝突帯北西部に分布する甲斐駒ヶ岳花崗岩質岩体 の地球化学的特徴とその成因 ○斉藤 哲(JAMSTEC)・有馬 真(横浜国大・院環境情 報)・中島 隆(産総研)	
16:00				16:00	R1-06	失われた漸新世伊豆弧の地殻 ○田村 芳彦(海洋研)	
16:15				16:15	R1-07	小笠原海嶺の海溝側斜面および母島海山から採取された MORB様玄武岩類 ○八束 翔・岡村 聡(北教大・札幌)・東 豊土(日高山脈 館)・坂本 泉・金 容義(東海大・海洋)	
16:30				16:30			